

## 2013年度(平成25年)事業活動報告

### **概況： 海外支援活動と広報活動の深化**

本年は当会が2004年に発足して10年目に当たり、これまでの活動を総括してさらなる拡充をめざし、海外で車椅子を必要とする恵まれない子ども達に確実に届けて、子ども達がリハビリ治療と生活改善に寄与していることを検証し、さらに現地で車椅子の保守や修理ができる指導をして自立支援の基盤を作ることに努めてきました。

モノを届けるだけでなく、維持管理のノウハウや指導をして、現地で維持管理ができるよう海外支援活動の深化を図りました。

### **★10年間の当会活動の成果**

当会の目的や使命について国内外の多くの方々の理解と支援をいただき、本年は過去最高の755台、発足以来累計で21カ国に3,980台を届けることが出来ました。これによって3980名の子どもばかりでなく、その家族や養護施設の職員など少なくとも子どもの数の約5倍の約2万人が恩恵を受けることができました。

### **★現地でのモニタリングと保守修理ノウハウ指導**

当会は過去に引き渡した車椅子の追跡調査をして、確実に使われているか検証しプロジェクトの効果を都度評価し、次への改善につなげています。

海外で引き渡し時には、車椅子の保守修理ができ長く使えるように修理マニュアル(英語・クメール語・インドネシア語・マレー語)を作成して配布・説明し、カンボジアでは施設の職員にワークショップを開き維持管理の方法を指導、マレーシアでは車椅子の修理・製造工場が動き出しました。

### **★会員の増強**

なお当会の活動を支える会員の増強を図り、2012年68名から本年は132名個人と7団体から賛同を得て入会いただき、より多くの方々が直接当会の活動にかかわり、当会の活動の基盤が強化されました。

### **★社会貢献団体表彰受賞**

当会は平成25年11月に公益財団法人社会貢献支援団体から表彰を受けました。当会の活動に支援いただいている皆さまに代わっていただきました。関係者の期待に応える事が出来るよう努力いたします。

## 1. 車椅子収集事業

首都圏の特別支援学校や養育施設さらに保健所の保健福祉センターから車椅子の提供を受けていますが、今年は27の支援学校と施設のPTAや自立支援活動部の先生方の協力をいただき、640台の提供を受けました。それに車椅子業者の回収の協力で約100台合計740台の収集が出来ました。

当会は車椅子ばかりでなく、座位保持椅子、ウォーカー、補そう具などの収集を行っています。いずれも海外で入手困難なもので要望も多く、現地で物理療法士や専門家がフィテイングして適合する障害児に活用されています。

収集時には当会の理事が出向いて、当会の活動報告の情報を提供し継続的な収集をお願いしてお互いの協力関係を築くように努めています。

首都圏の特別支援学校のPTAの協力を受けて収集作業の様子



毎年PTAの行事として定期的に提供いただいている特別支援学校が増えました。



## 2. 車椅子の整備事業

当会の例会には大学生や高校生をはじめ企業からボランティアとして毎月平均約 35 名の参加者が定着して年間 350 台整備することができました。

在日エチオピア人が 8 名、ベトナム人が 10 名以上自分の国に送られる車椅子の整備例会に参加し、それぞれの国の料理を昼食に提供してくれて交流を深めました。福生市の NPO 青少年自立塾との整備事業も軌道に乗り、本年は 320 台の整備ができました。合計整備台数は 670 台となりました。

当会設立以来、福生市の交運社の好意で、整備工場の敷地を例会活動の場所として借用してきました。羽村市の多摩包装株式会社には車椅子の保管さらにコンテナ積み作業をしていただいておりますが、例会時に運搬移動に物理的・経費的に無駄を省けるよう、多摩包装株式会社の好意で例会場所を 26 年 1 月から変更しました。

車椅子の保管・発送の場所での作業は能率が上がる



大学生・企業・在日外国人のボランティアの参加者も増えている



### 3. 車椅子発送事業と海外支援協力事業

平成 25 年度寄贈実績	合計	755 台(計画比 113 前年比 142)
ホンジェラス 5月	25 台	JICA 現地青年協力隊員の要望
★カンボジア 7月	160 台	全国リハビリセンターと障害児支援施設
フィリピン 9月	160 台	ミンダナオとマニラ近郊の支援施設
★エチオピア 10月	90 台	チェシャ財団支援施設
タイ 12月	80 台	タイ障害者協会
★ベトナム 3月	160 台	ベトナム赤十字協会
マレーシア 3月	80 台	元日本留学生同窓会
(★印は 外務省日本 NGO 無償資金協力助成事業)		

当会は現地で協力団体と引渡式を行い、適合する子どもに車椅子を貸与、家庭を訪問して活用状況も検証しています。 贈呈式など詳しくは当会 HP を参照下さい

#### 当会理事会員の海外で支援協力活動の様子



エチオピア・バハダール地方



カンボジア・シェムリアップ農村

家庭訪問して車椅子の使い方や手入れの仕方を指導する



フィリピン贈呈式後の講習会



カンボジア・プノンペン市外の養護施設

車椅子の日常維持管理について養育施設の管理者が熱心に聴いている



ベトナム北部の家庭を訪問



フィリピン・ミンダナオ島障害児支援施設を訪問



インドネシア・車椅子の適合測定作業



インドネシア・ソロ市郊外家庭訪問

#### 4. 活動広報事業

海外での障害児の実情や支援活動をタイムリーに伝え、支援に対する感謝とお礼の気持ちを込めて、従来のミニ通信に代えて新たに年間4回(季刊)「活動報告レポート」を発行しました。

また従来のサイトから新規レイアウトで当会のウェブサイトを開設しました。

新しいホームページ: <http://www.kaigaikurumaisu.org/>

以上